

スペイン植民地帝国の文書流通の地理情報の可視化

真鍋陸太郎・中村雄祐

Visualization of Geographic Information in the Document Distribution of the Spanish Colonial Empire

Rikutaro MANABE and Yusuke NAKAMURA

Abstract: From the 16th to the 19th centuries, the Spanish Colonial Empire colonized many parts of the world from the Philippines in Southeast Asia to the most of Central and South America, and distributed many documents within the empire, including its home country and the colonies, as a tool to maintain its regime. In this study, we visualized actions such as the creation, sending, receipt, and storage of documents from the Spanish Empire, which were investigated in seven historical research papers. Specifically, the database structure for registering 219 acts of 130 documents is examined and expressed on an interactive map.

Keywords: スペイン植民地帝国（the Spanish Colonial Empire），文書流通（Document Distribution），可視化（Visualization）

1. はじめに

16世紀から19世紀にわたりスペイン植民地帝国は中南米からフィリピンにわたる多くの地域を植民地化しその体制を維持するための道具として多くの文書が本国と植民地各地を含む帝国内で流通した。

本研究では、2013年から2017年までに国立民族学博物館で実施された共同研究プロジェクト「近代ヒスパニック世界における文書ネットワーク・システムの成立と展開」(以下、共同研究)の成果である「近代ヒスパニック世界と文書ネットワーク」(吉江編, 2019)に掲載された7つの歴史研究論文で調査対象となったスペイン植民地帝国期の文書の作成・送付・受領・保管などの行為(action)、すなわち文書流通を地図上に可視化した。具体的には130点の文書の219行為を登録するためのデータベース構造を検討し、インタラクティブな地図上に表現している。

近年のICTの進展により人文情報学(Digital Humanities)と総称されるICTを活用する学際的な研究分野では、その可視化など様々なスコープとスケールの研究プロジェクトが世界各地で

展開している(Nakamura et al., 2017)。本研究は歴史研究の成果の集合知を可視化することを通じて、当該分野の学術的進展と一般社会への貢献を供することに寄与するものである。

2. 対象とする文書

2.1 対象とする文書の概要

本研究で対象とする文書は、共同研究で執筆された7つの歴史研究論文(表-1)で取り上げられたスペイン植民地帝国期の文書である。

表-1 対象とする7つの歴史研究論文

伏見岳志	植民地期メキシコ商人の帳簿作成とその利用
齋藤晃	紙の上のレドウクション
清水有子	スペイン帝国の文書ネットワーク・システムとフェリペ2世の東アジア政策
武田和久	イエズス会のグローバルな文書ネットワーク・システム 一年報を中心に
横山和加子	大西洋をまたいだエンコメンデーロの文書戦略：初期メキシコ植民地の事例から
小原正	インディオ村落共同体と通貨 1570年代から1730年代までのグアテマラ聴訴院領チアパス地方の事例から
吉江貴文	近代ヒスパニック世界における「帝国の遺産」—公文書管理システムの移植と変容—

真鍋 陸太郎

東京大学大学院 工学系研究科都市工学専攻
E-mail: rik@up.t.u-tokyo.ac.jp

1534 年から 1883 年までのおよそ 350 年間, 時代区分では, 16 世紀前半のスペイン植民地帝国成立期からラテンアメリカ諸国独立以降の 19 世紀後半までが含まれている。文書のジャンルは, 勅令, 公正証書, 法集成, 王庫の帳簿, 遺産送還手続き, 異端審問など多岐にわたる。印刷されたものもあれば, 手書きのものもある。

2.2 対象とする文書の流通例

本研究で扱う文書の一例を挙げる(表-2 参照)。contador propietario de Ciudad Real (シウダ・レアル市の会計官) である Francisco Durán が 1788 年 01 月 28 日に Ciudad Real (現在の San Cristóbal de Las Casas) で libro manual de la Caja Real (王庫の帳簿) “Libro manual de la Real Caja de Ciudad Real de Chiapas al cargo de los ministros de Real Hacienda, don Ignacio de Coronado, contador interino, don Cayetano Benítez, tesorero interino, para la cuenta del año de 1787” の「複写を作成し、署名した」(A)。これに対して, tesorero interino de Ciudad Real (シウダ・レアル市の財宝官代理) である Cayetano Benítez が同日(1788 年 01 月 28 日)

表-2 対象とする文書の流通例

文書の名称	Libro manual de la Real Caja de Ciudad Real de Chiapas al cargo de los ministros de Real Hacienda, don Ignacio de Coronado, contador interino, don Cayetano Benítez, tesorero interino, para la cuenta del año de 1787 (1787 年の収支決算のために記録された, 会計官代理イグナシオ・デ・コロナドと財宝官代理カジェタノ・ベニテスによるチアパス地方シウダ・レアル市の王庫の帳簿)
1 番目の行為	Francisco Durán (シウダ・レアル市の会計官) による「複写の作成・署名」。1788 年 01 月 28 日, Ciudad Real にて。作成された文書は「A」とする。
2 番目の行為	Cayetano Benítez (シウダ・レアル市の財宝官代理) による「複写の作成・署名」。1788 年 01 月 28 日, Ciudad Real にて。作成された文書は「B」とする。
3 番目の行為	Julián Fernández de Roldán (グアテマラ市会計検査院の会計官ないし官吏) によって, 文書 B へ「複写の正確さの確認と証明し, 複写への署名」。1791 年 02 月 05 日. Nueva Guatemala de la Asunción にて。

に「複写を作成・署名」している(B)。また, Cayetano Benítez が作成・署名した B は 1791 年 02 月 05 日に oficial o contador del Tribunal de Cuentas de Guatemala (グアテマラ市会計検査院の会計官ないし官吏) である Julián Fernández de Roldán によって 1791 年 02 月 05 日に Nueva Guatemala de la Asunción (現在の Ciudad de Guatemala) にて「複写の正確さを確認・証明され, 複写に署名」された。

このように, 1 つの文書について流通を考慮する際には, 作成されたものが複数存在したり, それに対する行為が複数存在したりする場合があり, この点をデータベース構築の際に考慮する必要がある。

3. データベース構造

前章で述べた文書の流通をデータベース化するため図-1 に示すように, 対象が含む事象を 4 つに分類し, それぞれのデータベースを構成した。ただし, 最上位の論文データベースは本研究の対象とする文書が論文に掲載されたものという理由から生じている。

まず, もっとも下流になるデータベースは本研究で地図上に可視化されている, 文書に対する「行為」についてのデータベース(04actionDB)である。219 行為が対象となる。行為とは, 文書が複写されたり, 署名されたりすることを指し, 1 つの具現化した文書に対して複数の行為が存在する。例えば, 前章の例では, B に対して, 1788 年に「複写して作成され署名される」行為と, 1791 年に「複写の正確さの確認と証明のために複写に署名」される行為の 2 つが存在している。

次に行為の 1 つ上位のデータベースが, 具現化された文書のデータベース(03embodydocDB)である。これは, 行為の対象となる文書で, それらは本研究の対象では「紙」や「羊皮紙」という物理的な媒体を持っている。具現化された文書は 134 となる。例えば, 前述の文書では, Francisco

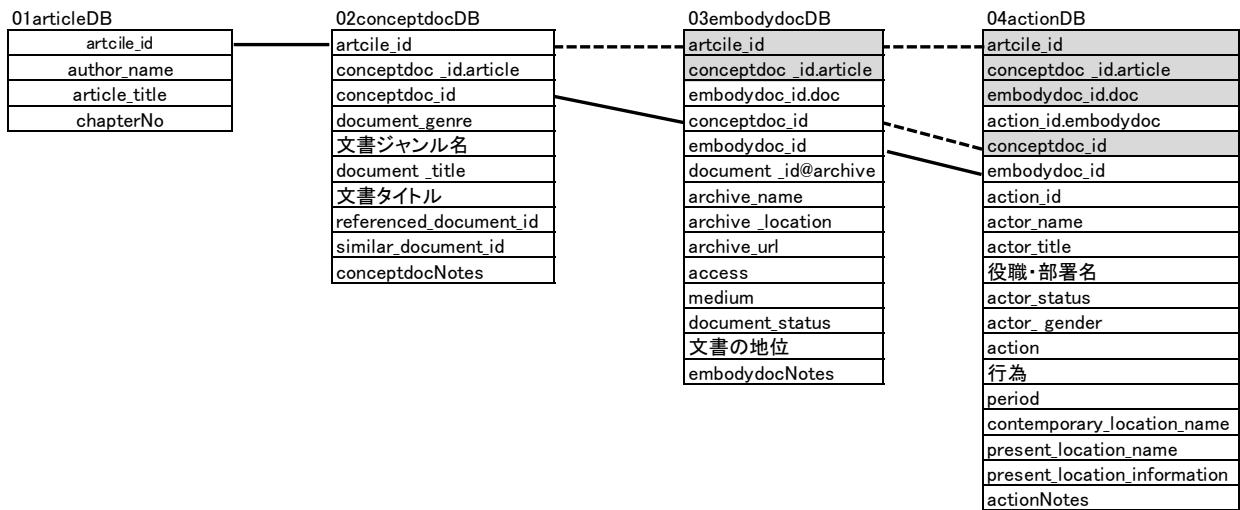


図-1 データベースの構造

Durán が複写・署名したもの (A) と, Cayetano Benitez が複写・署名したもの (B) の 2つが存在する。

具現化された文書の上位に位置づけられるのが、概念レベルの文書のデータベース

(02conceptdocDB) である。前述の例では、王庫の帳簿である“Libro manual de la Real Caja de Ciudad Real de Chiapas al cargo de los ministros de Real Hacienda, don Ignacio de Coronado, contador interino, don Cayetano Benítez, tesorero interino, para la cuenta del año de 1787”が該当し、これが 1つまたは複数の具現化された文書で表現されている。

そして、最上位のデータベースは、表-1 に示した 7つの論文を対象としたデータベース (01articleDB) である。

4. 地図に可視化する

第3章で述べたデータベースを元に、文書に関する行為、これは文書流通と換言できるが、この文書流通を電子的な地図上に表現した(図-2)。本システムは、次の URL で閲覧可能である。
<http://bunteku.sakura.ne.jp/hisGisMinpaku/>

本システムで表現している内容は次のとおり

である。なお、丸囲み数字は図中に参照のために記入した数字を示す。

地図: 219 行為から検索条件で抽出された対象の場所が示される。各場所の円の大きさは行為の数と連動している。

- ①論文による抽出: ここをチェックすることにより 7つの論文別に抽出・表示することができる。
- ②詳細検索: ここをクリックすると詳細検索を行うことができる。詳細検索の対象は、行為者のジエンダー、行為者の社会的地位、行為者の役職・部署名、文書タイトル、である。
- ③クリックされた場所に存在する文書の表示: 地図上の円をクリックするとその円に存在する文書・行為が表示される。
- ④検索結果一覧: 現在表示されている文書の一覧が表示されている。
- ⑤タイムバー: 対象となる文書・行為を年代別にタイムバーで抽出できる。
- ⑥タイムバーのアニメーション: 指定したタイムバーの区間をアニメーションにより自動的に時系列表示できる。
- ⑦詳細情報: ③または④でクリックされた文書・行為の詳細を表示する。ここには本データベースに登録されている全てのデータ項目が表示され

る。

なお、本システムは Google Maps API を使用して、Google Maps 上に表現しているため作成コストは低く抑えられている。

5.まとめ

本研究では、歴史文書の流通を可視化するにあたって、対象とする事象を、概念としての文書、具現化された文書、行為という3つの段階に整理した。またこのように整理した文書および行為を Google Maps API を使用することで、コストを抑えて可視化することが実現できた。

歴史的研究の成果の可視化については様々な試みが展開されているが、その1つの方法論を提示できたと言える

謝辞

本研究は JSPS 科研費 18K11948, 18H00786 の助成を受けたものです。

また、Google Maps への実装にあたっては、山田貴大氏（東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻・当時）の協力を得ました。

参考文献

吉江貴文 編, 2019 「近代ヒスパニック世界と文書ネットワーク 国立民族学博物館論集5」, 悠書館

Yusuke Nakamura, Chikahiko Suzuki, Katsuya Masuda, and Hideki Mima, 2017. Designing Research for Monitoring Humanities-based Interdisciplinary Studies: A Case of Cultural Resources Studies (Bunkashigengaku 文化資源学) in Japan, Journal of the Japanese Association for Digital Humanities, No. 1, pp. 60-72.

図-2 画面構成 *図中の丸囲み数字は本文での説明に用いるものである